

6月 ホットニュース

2023年7月3日

梅雨入りから曇り、雨、晴れ、曇り、雨、晴れを繰り返していますが、季節の変わり目のモヤモヤ感をものともせず遊びに没頭する子どもたち。そこにはたくさんの〔道具〕があるということと、豊富な〔素材〕を生かす子どもたちのアイデアが存在しているからかもしれません。与えられるのではなく、自分で選べるって、子どもの気持ちを前向きにさせるのでしょね。

「濡れて泥だらけになった服が入った着替え袋を持って帰ると、嬉しくなるんですよ。」と言ってくれるお母さんがおられます。家ではなかなか経験させられないことを幼稚園でしてくれているからだとか。

気軽に自由に使えるたくさんの道具を選べる環境が、子どもたちの遊び心にぴったりフィットすることがあります。また、友だちに触発されて思い切って一歩踏み出してみようとする姿もあります。

“こんなことはおうちではしないかなあ”と思える子どもたちの日常の一コマをお届けします。

ツマグロヒョウモンのさなぎが ぶらぶら



乗り物だったんだけど、いつのまにか 建て物になっちゃったよ



誕生日を迎えたお友だち



絵本の貸出し。「この本を選んだわけも知りたいな」



サーキット、大好き！



泥
ん
こ
な
ん
か
な
ん
の
そ
の
！



朝
来
た
ら
さ
っ
そ
く